

脱炭素社会への貢献

CO₂フリーエネルギーの供給

- 県内発電所では、発電時にCO₂を排出しない CO₂フリーエネルギーを全国で最も多く供給しています。
⇒ CO₂フリーエネルギーの全国総発電量の1/5を県内発電所から供給
(1位:福井県 約507億kWh*¹、2位:青森県 約222億kWh、3位:佐賀県 約191億kWh)
- 県内発電所における2024年度の発電量のうち、約84%の約486億kWh*¹を原子力発電によって発電しました。
- また、県内における電力需要量約72億kWh *²と比較すると、原子力発電によって、本県全体の電力需要の約6.6倍分のCO₂フリーエネルギーの供給を実現しています。

*1 2024年度の発電量(出典:資源エネルギー庁, 電力調査統計表)

*2 2024年度の福井県の電力需要量(出典:資源エネルギー庁, 電力調査統計表)

原子力発電による発電量		原子力・水力・新エネルギーによる発電量		(参考) 電力需要量	
福井県	48,634,478千kWh	福井県	50,668,120千kWh	福井県	7,232,287千kWh
全国合計	89,344,924千kWh	全国合計	261,085,522千kWh	大阪府	54,246,546千kWh

脱炭素社会への貢献

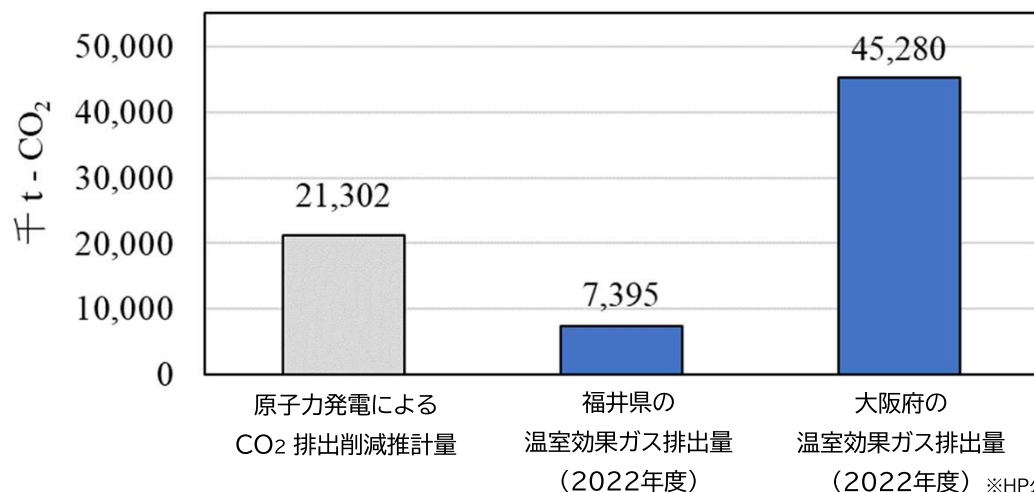
県内原子力発電によるCO₂排出量の削減

○原子力発電は、発電時にCO₂を排出しません。

○県内の原子力発電所では、2024年度に約486億kWh*¹の電力量を発電しましたが、仮に全国の電力会社の平均CO₂排出係数*²を計算に使用した場合、発電時に約2千万t*³のCO₂が排出されると推計されます。

○つまり、約2千万tのCO₂を、県内の原子力発電により削減できていることになります。
これは、本県の温室効果ガス*⁵排出量(CO₂換算, 約7百万t)の約2.9倍に相当します。

<参考:各県の温室効果ガス排出量に対する福井県の原子力発電によるCO₂削減量との比較>



*1 2024年度の福井県の原子力発電所電力量48,634,478 千kWh
(出典:資源エネルギー庁, 電力調査統計表)

*2 電力会社が1kWhあたりを発電するのに排出するCO₂量

*3 $48,634,478 \text{ 千kWh} \times 0.000438 \text{ t-CO}_2/\text{kWh} = 21,302 \text{ 千t-CO}_2$

*4 2022年度の全国平均排出係数(出典:環境省, 電気事業者別排出係数一覧)

*5 地表からの赤外線の一部を吸収し、地球表面の温度を上げる働きのある気体の総称。二酸化炭素(CO₂)、メタン、一酸化二窒素などがある。

※HP公開資料の値を引用